

※今月のみ受注の書目です。

社会科学／政治 ご担当者さま

シリーズ「総合政策学をひらく」 刊行のご案内

慶應義塾大学 SFC（湘南藤沢キャンパス）が、日本で初めて「総合政策学部」を 1990 年に開設してから 30 年を迎えました。シリーズ「総合政策学をひらく」は、「実践知」を重視しながら、ひとつの学問領域だけでは解決困難な多様な問題の解決に資する新しい「知」＝総合政策学の「今」と「この先」を示すためのブックプロジェクトです。

著者陣には、小熊英二氏（歴史社会学）、廣瀬陽子氏（旧ソ連・ロシア政治）、井庭崇氏（創造実践学）、清水唯一朗氏（日本政治外交史／オーラル・ヒストリー）、今井むつみ氏（認知科学）、土屋大洋氏（サイバー安全保障）など、各分野を代表する著名な研究者が揃っています。

本シリーズは全 5 巻構成となっております。

- ・『言語文化とコミュニケーション』（2023 年 2 月中旬刊行予定）
- ・『総合政策学の方法論的展開』（2023 年 2 月中旬刊行予定）
- ・『流動する世界秩序とグローバルガバナンス』（2023 年 3 月上旬刊行予定）
- ・『社会イノベーションの方法と実践』（2023 年 3 月上旬刊行予定）
- ・『公共政策と変わる法制度』（2023 年 3 月上旬刊行予定）

【営業部からのおすすめポイント】

日本の大学の最先端を牽引し続け、絶えず変革を志向してきた SFC の学問の現在地を示すことを目指しています。社会および政治の棚にて、シリーズ単位での展開をぜひご検討ください！

（福本）

【シリーズパンフレットのご案内】

シリーズ「総合政策学をひらく」のカラーパンフレットを制作予定です。

ぜひ、店頭およびお取引書店・図書館・学校への配布にご活用ください（完成時期：4 月頃を予定）。ご入用の際は、別紙短冊の注文欄にて必要部数をお申込みください。

社会科学／政治 ご担当者さま

流動する世界秩序とグローバルガバナンス

神保謙（慶應義塾大学総合政策学部教授）・

廣瀬陽子（慶應義塾大学総合政策学部教授）[編]

A5 判上製／256 頁 税込予価 2,750 円 ISBN978-4-7664-2868-1 C3330

 ココに注目！

- ・創設 30 年を迎えた慶應義塾大学総合政策学部。
- ・日本の大学の先端を牽引し、政治経済状況の変動に合わせダイナミックに変化してきた同学部の学問の到達点を示す、全 5 巻！

現代世界の紛争や協調がどのような原因やメカニズムで生じているのか、いかなる世界・地域・国家の統治の仕組み（ガバナンス）が模索されているのか、政策の実践と理論・分析枠組みを相互作用させて検証する。現代世界のガバナンスに関する新潮流、地政学・地経学による新たな地域形成、地域研究の実践的・政策論的アプローチを論じる。

対象 総合政策学部の学生・教職員（他大学含む）

【主要目次】

第Ⅰ部 リベラルな秩序と管理された秩序の相剋

- 第1章 権威主義のガバナンス（加茂具樹）
- 第2章 市場経済と国家（和田龍磨）
- 第3章 サイバー・宇宙空間・技術のガバナンス（土屋大洋）

第Ⅱ部 世界と地域のガバナンス

- 第4章 2020年代のアメリカにおけるイデオロギー状況の暫定的考察（中山俊宏）
- 第5章 米欧世界とは何か——価値による生き残り戦略（鶴岡路人）
- 第6章 ロシアとユーラシア世界（廣瀬陽子）
- 第7章 アフリカとグローバルヘルス（國枝美佳）
- 第8章 インド太平洋の地政学・地経学（神保 謙）

第Ⅲ部 地域と社会のガバナンス

- 第9章 民族・宗教からみる「法治」と「中国化」（田島英一）
- 第10章 中国の政策執行における政治動員——農村の基層ガバナンスの課題（鄭 浩瀾）
- 第11章 スリマのヴェールをめぐる議論と実践——インドネシアを事例に（野中 葉）
- 第12章 自由、選択と人間の不安（ヴ・レ・タオ・チ／Vu Le Thao Chi）

【執筆者一覧】

加茂具樹（慶應義塾大学総合政策学部教授）／中山俊宏（元慶應義塾大学総合政策学部教授）／
和田龍磨（慶應義塾大学総合政策学部教授）／土屋大洋（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）／
鶴岡路人（慶應義塾大学総合政策学部准教授）／廣瀬陽子（慶應義塾大学総合政策学部教授）／
國枝美佳（慶應義塾大学総合政策学部専任講師）／神保謙（慶應義塾大学総合政策学部教授）／
田島英一（慶應義塾大学総合政策学部教授）／鄭浩瀾（慶應義塾大学総合政策学部准教授）／
野中葉（慶應義塾大学総合政策学部准教授）／Vu Le Thao Chi（慶應義塾大学総合政策学部専任講師）

社会科学／政治 でご担当者さま

社会イノベーションの方法と実践

宮垣元（慶應義塾大学総合政策学部教授）・

琴坂将広（慶應義塾大学総合政策学部准教授）[編]

A5 判上製／256 頁 税込予価 2,750 円 ISBN978-4-7664-2870-4 C3330

 ココに注目！

- ・創設 30 年を迎えた慶應義塾大学総合政策学部。
- ・日本の大学の先端を牽引し、政治経済状況の変動に合わせダイナミックに変化してきた同学部の学問の到達点を示す、全 5 巻！

社会イノベーションとは、現代社会の課題の解決を志向するうえで、既存の関係や構造を組み替え、異なる主体やアイデアの協働や融合によって革新をもたらす営みである。その具体的なプロセスをつぶさに検証し、総合政策学の現在地を発信する。

対象 総合政策学部の学生・教職員（他大学含む）、研究方法に関心のある方、
CSR／社会起業／災害支援／公衆衛生／SDGs 等に関心のある読者

【主要目次】

序 章 総合政策学・社会イノベーション・SFC（宮垣元・琴坂将広）

第Ⅰ部 インキュベーションの方法と条件

第 1 章 経営を科学する——その黎明期から現代のスタートアップ企業における挑戦まで（琴坂将広）

第 2 章 テクノロジーを基盤とした新しい働き方・協働・デジタル組織（清水たくみ）

第 3 章 社会イノベーションを生み出す NPO の複雑性——ソーシャルセクターの多様性をどう理解すればよいか（宮垣元）

第 4 章 個人から社会へのイノベーション——スケールを往来しながら発想を繰り返す（中西泰人）

第Ⅱ部 新領域創造のプロセスと実践

第 5 章 ヘルスケア変革のためのコミュニケーションの研究と実践（秋山美紀）

第 6 章 減災ケアのためのコミュニティ情報学（宮川祥子）

第 7 章 持続可能な社会構築のためのグリーンインフラ（一ノ瀬友博）

第 8 章 復興まちづくり（國枝美佳／Rajib Shaw）

第Ⅲ部 社会イノベーションの評価と展望

第 9 章 「新しい公共」概念とその政策形成過程を振り返る——阪神・淡路大震災から民主党政権に至る道筋（松井孝治）

第10章 ポスト工業化社会における公助と共助の変容（馬場わかな）

第11章 社会イノベーションのプラットフォーム（國領二郎）

第12章 SDGs にみる変革への革新的アプローチ（蟹江憲史）

終 章 座談会「越境し創造する精神とその条件」

【執筆者一覧】

琴坂将広（慶應義塾大学総合政策学部准教授）／清水たくみ（慶應義塾大学総合政策学部准教授）／

宮垣元（慶應義塾大学総合政策学部教授）／中西泰人（慶應義塾大学環境情報学部教授）／

秋山美紀（慶應義塾大学環境情報学部・大学院健康マネジメント研究科教授）／

宮川祥子（慶應義塾大学看護医療学部准教授）／一ノ瀬友博（慶應義塾大学環境情報学部教授）／

國枝美佳（慶應義塾大学総合政策学部専任講師）／Rajib Shaw（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）／

松井孝治（慶應義塾大学総合政策学部教授）／馬場わかな（慶應義塾大学総合政策学部専任講師）／

國領二郎（慶應義塾大学総合政策学部教授）／蟹江憲史（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授）

社会科学／政治 ご担当者さま

公共政策と変わる法制度

新保史生（慶應義塾大学総合政策学部教授）・

和田龍磨（慶應義塾大学総合政策学部教授）[編]

A5 判上製／256 頁 税込予価 2,750 円 ISBN978-4-7664-2871-1 C3330

 ココに注目！

- ・創設 30 年を迎えた慶應義塾大学総合政策学部。
- ・日本の大学の先端を牽引し、政治経済状況の変動に合わせダイナミックに変化してきた同学部の学問の到達点を示す、全 5 巻！

これからの公共政策にかんする分析と評価、方向性はどのように考えるべきか。様々な政策領域において、政治システム・行政機構・経済情勢のもと、実際にどのように政策形成がなされているのかという現状を跡づけるとともに、新しい政策課題を提示し、技術革新や社会変容に伴い生じる新しい法制度の考え方にも触れる。

対象 総合政策学部の学生・教職員（他大学含む）

【主要目次】

第Ⅰ部 公共政策の理念と評価

- 第1章 社会的選択理論と公共政策（小澤太郎）
- 第2章 大都市自治体の経営改革（上山信一）
- 第3章 経済政策——理念と実際の概要（和田龍磨）

第Ⅱ部 政策形成プロセスの実際

- 第4章 医療政策の形成過程（印南一路）
- 第5章 わが国の教育政策形成過程の特徴——大学一般入試への英語四技能試験導入の頓挫を例に（鈴木寛）
- 第6章 主要中央銀行のコミュニケーションと課題（白井さゆり）
- 第7章 環境政策——資源循環行政を中心に（塚原沙智子）
- 第8章 デジタル利用者政策に関する一考察（大磯 一）
- 第9章 児童虐待を防ぐ——多機関連携への新たな挑戦（小笠原和美）
- 第10章 積立方式の年金制度の問題点（星田 淳也）

第Ⅲ部 新しい社会状況と法制度

- 第11章 障害者政策（塩田琴美）
- 第12章 変革期の行政法（長谷川福造）
- 第13章 情報プライバシーの法的保護（齊藤 邦史）
- 第14章 ロボット法——AI・ロボット・サイバネティックアバターと法（新保史生）

【執筆者一覧】

小澤太郎（慶應義塾大学総合政策学部教授）／上山信一（慶應義塾大学総合政策学部教授）／
和田龍磨（慶應義塾大学総合政策学部教授）／印南一路（慶應義塾大学総合政策学部教授）／
鈴木寛（慶應義塾大学総合政策学部教授）／白井さゆり（慶應義塾大学総合政策学部教授）／
塚原沙智子（慶應義塾大学環境情報学部准教授）／大磯一（慶應義塾大学環境情報学部准教授）／
小笠原和美（慶應義塾大学総合政策学部教授）／星田淳也（慶應義塾大学総合政策学部准教授）／
長谷川福造（慶應義塾大学総合政策学部専任講師）／齊藤邦史（慶應義塾大学総合政策学部准教授）／
新保史生（慶應義塾大学総合政策学部教授）